

滋賀大学経済学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部後援会 発行責任者／岩田守弘

目次

後援会会长・学部長等挨拶	1
卒業式・送辞	2
入学式・歓迎の辞	3
入学状況・大学紹介	4
学生活動関係	6
国際交流・交換留学	8
保護者への成績通知制度	10
就職状況	11
進学先・就職先一覧	12
平成21年度決算・後援会総会	14
平成22年度予算・役員名簿	15
学年暦・主要行事・編集後記	16

会長挨拶

後援会会长 岩田守弘



岩田後援会会长

昨秋の政権交代後のいわゆる事業仕分けに代表される行政諸制度見直しの動きは、大学経営にも少なからぬ影響を及ぼす一方で、経済環境悪化に伴い就職状況も極めて厳しい情勢になっております。

こうした時こそ「学生諸君のために！」をキーワードとする後援会としては、限られた枠の中で工夫を凝らし、メリハリをつけることで支援活動の実を挙げることが肝要かと存じております。どうぞ忌憚のないご意見をお寄せ頂くと共に、変わらぬご支援、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

就任にあたって

経済学部長 三ツ石 郁夫

後援会の皆様からは、日頃より学部・大学院の教育研究に多大のご支援を賜りまして心より御礼申し上げます。お陰をもちまして、第1期中期目標期間が無事終了し、大学評価機構の認証評価におきまして滋賀大学と経済学部は「大学評価基準を満たしている」とされ、経済学部の教育活動も優れた点として挙げられました。本学は、旧彦根高商以

来の実践的な教育活動のうえに、経済・経営を中心とした多様な学問を自由に学べる特質をもっています。

第2期に向けて教育研究等の充実の一層努力を重ねていく所存ですので、今後ともよろしくご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

企画担当としてお世話をな

りました。

本年度は、第二

中期目標計画期間の最初

の年にあ

たり、今後

の経済

学部のあ

り方を構想する重要な年になります。

入試・広報担当として、これまでの活動を踏まえて、アドミッション・ポリシーの再評価や広報活動を改善していくための取組を進めよう努めて参りたいと存じます。ご支援を賜りますようお願いいたします。

副学部長挨拶

総務・企画担当 中野桂

滋賀大学に勤務して十年目です。私は、学部の教育研究体制の整備や教員の教育能力向上などの業務を担当します。教育の世界でも情報技術の発達に対応した学習環境の整備が求められています。また一方で「学問に王道なし」といわれるよう

に、学生の体験学習や教員とのふれあいなど地道な取り組みも大切にしたいと思います。よろしくお願いします。

学務・学生生活担当 伊藤博之

学部の授業運営やカリキュラム

の編成などの学業面と学生生活面にかかる事項を担当する副学部

長の伊藤と申します。よろしくお願い申しあげます。なお、この場を借りまして、各学生の成績を学生負担者の方に年一回送付する制度が、後援会のご支援で開始できるようになつたことをご報告するとともに、お礼を申し上げます。

入試・広報担当 小倉明浩

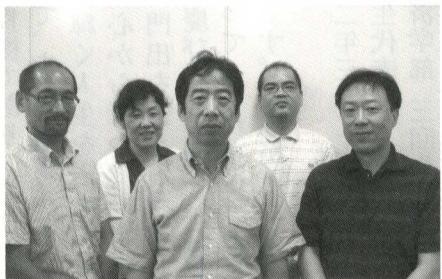
今年度、入試・広報を担当します。小倉です。昨年度まで2年間総務・

企画担当としてお世話をなしました。本年度は、第二中期目標期間の最初の年にあたり、今後

の経済学部のあり方を構想する重要な年になります。入試・広報担当として、これまでの活動を踏まえて、アドミッション・ポリシーの再評価や広報活動を改善していくための取組を進めよう努めて参りたいと存じます。ご支援を賜りますようお願いいたします。

副研究科長挨拶 御崎加代子

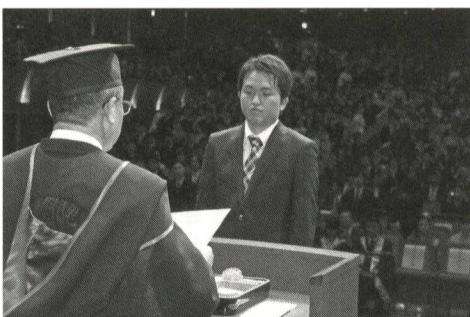
本大学院では、研究者養成という従来の目的にとどまらず、高度専門職業人の養成という新しい目的を掲げ、多様で豊富なカリキュラムと効果的な教育を実施しています。近年は、大学院と学部との合同の授業も増えてきました。学部の皆さんにもぜひ様々な機会を通して、本大学院の刺激的な学究の場に参加していただき、将来役立っていただくことを希望しています。

御崎副研究科長 小倉副学部長
中野副学部長 三ツ石学部長 伊藤副学部長

平成 21 年度 卒業式

平成二十一年度滋賀大学卒業証書、学位記、修了証書授与式が、三月二十六日（金）午前十時から、大津市のがわ湖ホールで挙行され、教育学部 246 名、経済学部 530 名、大学院教育学研究科 59 名、大学院経済学研究科 50 名（うち博士後期課程修了 3 名）、特別支援教育専攻科 8 名の計 893 名が、学び舎を後に実社会等に巣立ちました。

式典では学歌斉唱の後、各学部等代表者への卒業証書等の授与が行われ、学長の告辞では「知識・教養の粗食系を脱して本物志向の人間になれ」と題し、日本の子供や若者が知識や教養を身につける次元において栄養不足、粗食系に陥っていることに対し、卒業生にその解決のための課題を示し、本物で価値ある情報を手に入れ、知識や教養において豊かな社会生活を築いていただき各分野での活躍



卒業証書の授与

送 辞

本日、平成二十一年度滋賀大学卒業証書授与式にあたり、在校生を代表し、お祝いと感謝の言葉を述べさせていただきます。湖国の冬も終わり、辺り一面春の光に包まれつゝあるこの良き日に、それぞれの課程を修了され、今日この日を迎えることを心からお慶び申し上げます。

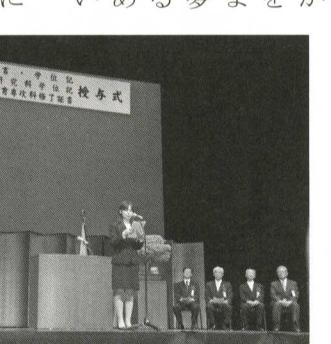
先輩方は、社会人になるにあたり、それぞれに夢を持つておられると思います。その夢に向かっていく過程には、様々な困難があるでしょう。時には、逃げたくなることもあるかもしれません。しかし、皆さんが学生時代に、乗り越えて来られた壁を思い出してください。先輩方は、果敢に立ち向かい、いくつもの壁を乗り越えて来られたと思います。私は、先輩方からどんな困難にも、めげずに

引き続き学業成績優秀者学長賞表彰が行われ、在学中に最も優れた学業成績を修めた教育学部卒業生の内山恵里さん、経済学部卒業生の洲崎晴也さんに表彰状と記念品（万年筆とボールペンセット）が贈られ、その努力を称えました。その後、滋賀大学のマスコットとして活躍している「カモンちゃん」を考案した経済学部卒業生の後藤里奈子さんから、大学へのその著作権の譲渡があり、学長からお礼の言葉が述べられました。最後にご臨席いただいた来賓の方々の紹介があり、893 名の卒業を祝しました。

を念願しますと、はなむけの言葉が贈られました。続いて、在学生を代表し経済学部 3 回生の富田康子さんから素晴らしい門出を迎えられた先輩へのお祝いと感謝の言葉、卒業生を代表し教育学部の浅野恵介さんから厳しい社会での活躍と教職員、在学生への感謝の言葉が述べされました。

皆様と過ごした時間はとても楽しく、充実していたので、こんなにあります。皆様は、学問を始め、クラブ活動やサークル活動、学園祭、自治会などの課外活動において、先輩として常に私たちの前に立ち、私たちを引っ張って下さいました。何事にも、真剣に取り組む先輩方の姿は、輝いており、その姿は今でも私達の胸の中に刻まれています。そのような先輩の姿をもうキンバースで見ることができなくなるのだと思うと、悲しさと不安でいっぱいになります。私たち在校生一同は、先輩方のご厚情に深く感謝しつつ、先輩方が長年に渡って築きあげてこられたこの滋賀大学の伝統を受け継ぎ、おしみない努力とさらなる発展を図り、次の世代につなげていきたいと思います。

皆様は、今日をもつて学生生活を終え、社会人として新しい一步踏み出そうとされています。楽しかった思い出を明日の希望に、苦しかった思い出は明日の糧に、力強く歩きだして下さい。先輩方は、いつまでも私たちの目標であり、誇りです。

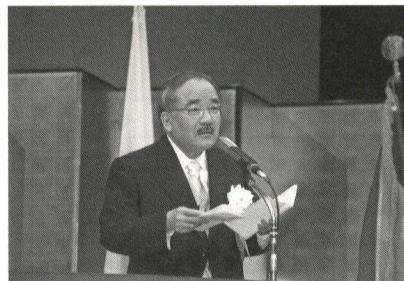


送辞を述べる富田さん

平成二十一年度三月二十六日
在校生代表
経済学部 3 回生 富田康子

平成22年度入学式

平成二十二年度滋賀大学入学式が、四月五日（月）彦根市の「ひこね市文化プラザ」において挙行され、教育学部253名、経済学部613名、大学院教育学研究科63名（うち博士後期課程7名）、特別支援教育専攻科9名の総計998名が、人生の新しいスタートを切りました。



告示を述べる佐和学長

式典では、学歌斉唱の後、入学生を代表して教育学部板倉光希さんが宣誓を行ない、「学生としての本分を尽くすこと」とを誓いました。引き続き佐和学長から「教育の担い手を目指す人たちへは、「教育の在り方」の理想を追求する心構えの持ち主になつていただきたい。また、エコノミストになろうとするならば、「望ましい」社会経済の設計者を目指していただきたいと呼び掛け、人生で最も有意義な「経過点」を悔いなく過ごされることを祈念します」と告辞がありました。

続いて、来賓を代表して教育学部

同窓会神田喜夫会長から祝辞があり、その後在学生を代表して経済学部4回生の和田悠一朗さんから歓迎の言葉が述べられ、入学を祝しました。式典終了後新入生オリエンテーション「キャンパスライフ・イニシアチブ」が開催され、北村副学長の挨拶の後、在学生が取り組んでいる学生自主企画プロジェクトの紹介やオーケストラ部による演奏が披露され、入学生は、これから始まる大学生活に期待に胸を膨らませていました。

歓迎の辞

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。そして、この入学式にご臨席くださいましたご家族の皆さんにも心からお祝い申し上げます。滋賀大学は、城下町彦根に位置する経済学部と、旧都大津に位置する教育学部から成り立っていますが、いずれも日本最大の湖、琵琶湖のほとりにあり雄大な自然の眺めがすぐそばに広がっています。この落ち着いた環境のなかで悠々とした気持ちでそれぞれの目標に向かって存分に打ち込めることだと思います。さて、今日から大学生活が始まりますが、新入生の皆さん、今の心境はいかがでしようか。これから訪れる新しい出会いや経験に期待を寄せられておられるところでしよう。また、新しい環境で生活することに若干の不安もあると思います。そこで、本

格的にみなさんが大学生としての生活を始める前に、大学ではいろいろな視点で物事を見てほしいという意味を込めて、僕からひとつ、考へてほしい言葉があります。それは「リスク」という言葉です。皆さん、リスクと聞いてどういう印象を受けますか。ご存知のとおり辞書に「危険」という訳が載せられており、一般的にはよくないものと捉えられています。しかし、経済学のある分野ではリスクとは、「一つの行為から出る結果が一つに限らず、一般的に複数個の結果が生まれること」であるとされており、一概に悪いものという捉えかたはされません。むしろ扱い方次第で良くも悪くもなりえるものであり、時々不安をもつて入学された皆さんに利益を生みだす可能性を持つていています。今、期待しているものとされています。今、期待と不安をもつて入学された皆さんもリスクの真只中にいるとは考えられないでしようか。自由な大学生生活は、自分の思い次第でどのようにあります。この落ちは、自分に得るリスクに囲まれた環境といえます。たとえば、部活やサークルなどの課外活動をすべきか、資格の勉強をしようか、アルバイトをするべきか、また、授業の申請も決められたカリキュラムはなく、自分で一つずつ選んで決めることがとなります。だからこそ自分の行動が重要であり、どちらに舵を切るかでその

良くな悪くもなるかもしれません。ただ何もない生活が続くだけにならないから、楽しい経験をたくさん思っています。そこしだけ勇気が必要で恥をかくかもしれないが、それでも自分の人生の可能性が広がるかもしれないのです。だからこそ、自分が行動にしつかりした目的を持ちながらがんばってください。自分の目的に基づいた行動をすれば学部の違いではないでしょうか。自分の行動にあれば滋賀大学での生活は充実した4年間となるはずです。こう偉そうに話させていただきましたが、これから大学の主役となっていくのは新入生の皆さんです。自分の責任と新入生の皆さんです。自分の責任と意思で思う存分楽しんでください。本日こうして素晴らしい人生の一歩を踏み出された皆様に心から祝福を申し上げたいと思います。ご入学本當におめでとうございます。皆さんの学生生活が素晴らしいものとなることを願っています。



歓迎を述べる和田さん

平成二十二年四月五日

在校生代表
経済学部 四回生 和田悠一郎

平成22年度 入学状況

入学試験状況（経済学部・大学院経済学研究科）

		定員	志願者	受験者	合格者	入学者
経済学部	昼間主	500	3,686	2,316	669	534
	夜間主	50	101	93	56	52
	3年次編入	20	120	115	34	23
	計	570	3,907	2,524	759	609
大学院	前期課程	52	93	86	64	56
	後期課程	6	10	10	7	7
	計	58	103	96	71	63

滋賀大学入学者一覧

経済学部	609
大学院 経済学研究科	前期課程 56
	後期課程 7
教育学部	253
大学院教育学研究科	60
特別支援教育専攻科	9
入学者合計	994

★附属図書館本館が
リニューアル!

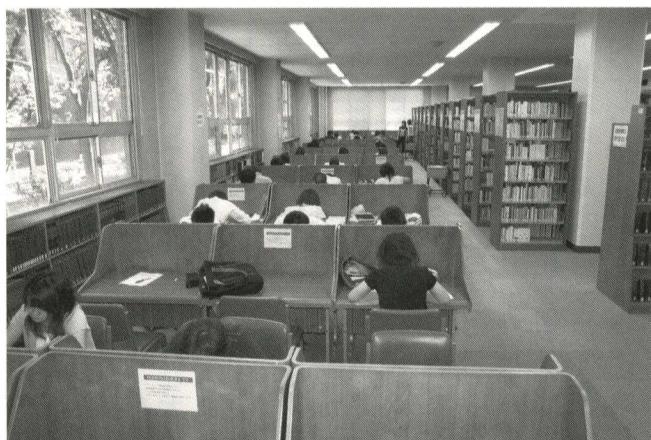
大学紹介

図書館ということばは、「英語Libraryの訳語として明治半ばに創り、

附属図書館副館長 武永淳

都道府県別入学者数（経済学部）

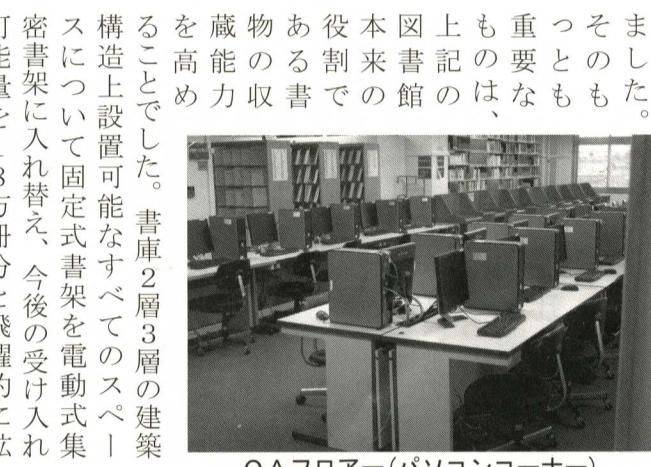
北海道	3	岐阜県	67	和歌山県	6	福岡県	4
岩手県	1	静岡県	13	鳥取県	7	長崎県	2
埼玉県	2	愛知県	76	島根県	8	熊本県	2
東京都	2	三重県	15	岡山県	14	大分県	1
新潟県	2	滋賀県	84	広島県	7	宮崎県	2
富山県	10	京都府	92	徳島県	3	鹿児島県	2
石川県	6	大阪府	40	香川県	6	高卒認定試験	2
福井県	15	兵庫県	60	愛媛県	3	帰国子女	1
長野県	3	奈良県	12	高知県	2	私費外国人留学生	11



1階閲覧室

訳され、書物の集積とその場所を指し示す近代日本語として定着しました。それ以前は、同様のものを「文庫」、「書籍館」などのことばで表していました。要は知の集積である書物の収蔵とその効果的利用こそが「図書館」の本来的役割ということでしょう（杉本つとむ「近代訳語を検証する50」国文学解釈と鑑賞72巻10号213頁以下参照）。二〇〇九年十一月四日、附属図書館本館がリニューアルオープンしました。今回の改修工事の主たる目的は、図書館棟の耐震補強でした。同時にこれまで懸案であった機能改善も行なうことができましたが、

それを適切に保存するための環境整備も重視されました。さて、前進しまった。した。さして、現代の大



OAフロア(パソコンコーナー)



電動集密書架

には上記の本来的な図書館の使命に加えて、情報化社会に適応した情報収集提供機能が求められています。快適に読書・学習をしてもらうために空調設備、窓サッシは全面取り替えを行い、フロアカーペットも張り替えを行った。2階部分ではOAフロア化により邪魔な配線を床下収納しました。グループ学習室には、防音措置を施すとともに、65インチの大画面ディスプレイが設置され、パソコンを接続してのプレゼンテーションやDVDプレイヤーを接続しての映像資料の鑑賞等、グループでの学習・研究活動の場としての利用可能な機会を広げています。

滋賀大学附属図書館本館は、社会科学系の総合図書館として現在約36万冊を所蔵する知の宝庫です。さらに最近では電子ジャーナルやDVDなどの映像メディアの利用環境も整えてきていますし、学生のための入門的書籍として新書類を特に充実させています。ぜひ多くの学生の皆さん、リニューアルされた図書館本館に足を運んでください。よろしくお願いします。



リニューアルされた大学会館

彦根地区大学会館は、学生がくつろげる食堂などゆとりの場となり、学生が集い議論しあえる創造的な空間となるような「多目的ホール」や「ゲストルーム」を設けてリニューアルされました。この春、新入生、3年次編入生、大学院生を迎えて、さらに活気溢れた空間になっています。

昼食時は1階の食堂ホールはもちろんのこと、2階多目的ホールも多くの中学生がゆったりとした空間で友達とわいわいと食事を取っています。天気の良い日などは、彦根城が望める1階、2階のテラスでも

★大学会館(学生食堂)



食堂

多くの学生が集まっています。

2階テラスは緑化、夜を彩るかもんちゃんのイルミネーション設置もあり、花火の鑑賞場所など夏のシーズンには、開放的なスペースとして学生に利用されることと想像されます。



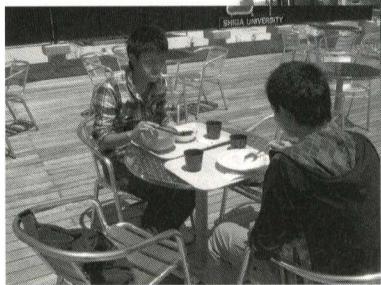
1階テラス

2階多目的ホールは午後からゼミ、サークルのミーティングや勉強の場所として活用されています。

また、土日には多目的ホール、ゲストルームはサークルの懇親会やOB・OGの会合にも使用され、今後、学会のセミナー、パーティーなど幅広い活用が期待されます。



2階多目的ホール



2階テラス

学生活動だより

☆学生自主企画プロジェクト紹介 『BDF(Bio Diesel Fuel)プロジェクト』

人口10万人ほどの地方都市に3つの4年制大学が並立していることは珍しいことです。しかし、彦根市民の多くは大学と云えば『滋賀県立大学』を連想されるようです。滋賀大学は昨年創立60周年を迎えた伝統校ですが、国立大学という冠が市民との距離を生んでいたのかかもしれません。



滋賀大学直通 BDF バス

ところが、ここ数年、滋賀大学と彦根市および市民との距離はグッと縮まつてきました。理由は学生の目覚ましい活躍にあります。まず、

滋賀大学 SIFE チーム つぎに、彦根城を見て帰ってしまいます。観光客に、もっと彦根の歴史や文化を知つてもらいたいと活動する滋賀大学 SIFE（以下 SIFE チーム）の活躍があげられます。SIFE チームは、城下町に潜在する観光資源を掘り起こし、観光客を城下町へと誘導して、彦根の歴史や文化の奥深さを紹介するとともに商店街の賑いづくりに取り組んでいます。

SIFE とはアメリカに本部をもつ NPO 組織で、学生起業家の養成を目指しています。ただし、学生が儲けることを狙いとしているのではなく、学生が第三者にビジネスの知識を教え、手を貸して、第三者を経済的に自立させることを求めています。1500を超える世界の大学が SIFE プロジェクトに取り組んでいます。さらに SIFE 本部はプロジェクトを競争させることで、プロ

の活躍があげられます。学生たちは生協食堂の廃食油のリサイクルに着目し、これを業者と連携してバイオ燃料化に成功しました。現在、近隣のショッピングセンターなどにも回収所を設けて回収量の増大を図っています。『BDF』とラッピングされたバイオバスは、ほのかな食用油の匂いを出しながら市内を往来して市民の関心を集めています。

『滋賀大学 SIFE チーム』

まだまだ紹介したい学生自主企画プロジェクトですが、紙幅の関係により次の機会とさせていただきます。このように学生の活躍により滋賀大学と彦根市との関係は強固なものとなり、様々な分野で期待されるようになりました。この2年間で滋賀大学学生が提案した4つの中から、2010 SIFE World Cup in Los Angeles, USA, に日本代表として出場します。

★朗報・国内大会優勝
滋賀大学 SIFE は、7月2日から3日にかけて開催された「2010 年度 SIFE 国内大会」で優勝しました。10月10日から12日に開催され、滋賀大学学生が提案した4つの中から、2010 SIFE World Cup in Los Angeles, USA, に日本代表として出場します。

経済学部学生委員長 教授 谷口伸一



優勝カップ授与後、審査員の皆様と記念撮影

プロジェクトの進化を図っています。すなわち国内大会で競わせ、優勝チームは国を代表して世界大会で競います。滋賀大学 SIFE は行政、商店、そして市民・観光客に働きかけて、まちの付加価値の創造、それによる集客力と回遊性の促進によつて経済効果の創出、IT 技術による彦根を知る楽しさの創出に取り組んできました。このような活動がいかに難しいかは想像に難くありませんが、この4年間、知恵を出して根気強く取り組んでいます。2007年には東大、一橋大を下してニューヨークで開催された世界大会に出場しました。一方、滋賀県立大学は2009年に初参加して準優勝を果しました。2010年は滋賀大学も参加します。実績を増した滋賀県立大学が最有力校になることは間違いないありませんが、彦根市の2大学が世界大会をめざして競いあつていていることは素晴らしいことです。

まだまだ紹介したい学生自主企画プロジェクトですが、紙幅の関係により次の機会とさせていただきます。このように学生の活躍により滋賀大学と彦根市との関係は強固なものとなり、様々な分野で期待されるようになりました。この2年間で滋賀大学学生が提案した4つの中から、2010 SIFE World Cup in Los Angeles, USA, に日本代表として出場します。

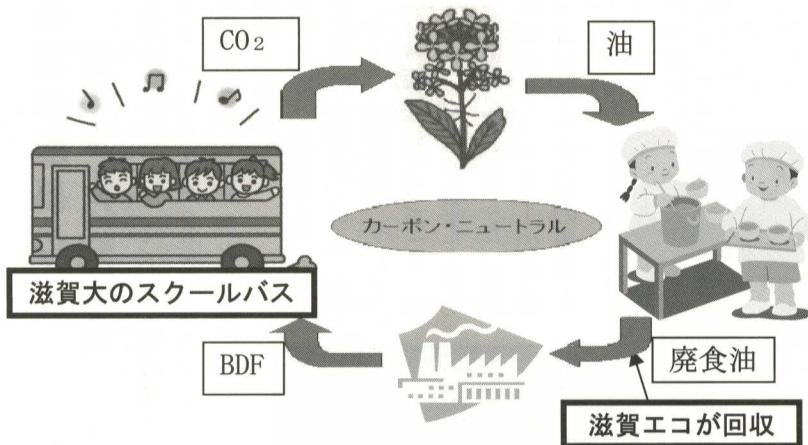
☆滋賀エコプロジェクト☆

私たち滋賀エコプロジェクトは環境活動に取り組むことで、地域の環境に貢献、学生の環境意識向上に貢献したいと立ち上がった学生自主プロジェクトです。3年前に中野桂ゼミの学生数人で立ち上げたものですが、現在は小田野ゼミや金子ゼミの学生の皆さんとの参加も得て、さらに、勧説活動に力を入れたところ、2回生や1回生の皆さんもたくさん加入してくれました。

今後は、メンバーも増えたので、力を合わせて様々な環境活動に取り組んでいきたいと考えています。

<メインの活動:廃油回収>

◎エネルギー循環の仕組み◎



<新しい活動:古紙回収>



★活動内容紹介

4月：エコライフチェック…新入生全員にエコライフチェックのアンケート調査を行い、新入生のこれからの中学校生活における環境への意識向上を図った。

廃油回収業者の勉強会と見学…いつもお世話になっている廃油回収業者さんのところを訪ね、廃油処理現場の見学と、業者さんによる講義を受講。

5月：古紙回収の見学と業者さんの訪問…学内の古紙回収にも携りたいと考え、その第一歩として、学内の古紙回収の見学とお手伝い。その後、古紙回収業者さん（工場）を訪ねて、実際に集められた古紙は一日どれくらいの量があり、どのように処理され、売られていくのかを見学。

6月：古紙回収の開始

7月：他大学の環境サークルによる「BDFとエネルギー」の講義

9月：彦根キャンドルナイトのお手伝い。

10月：BDFでキャンドルを作り、学内で**滋賀エコのキャンドルナイト**を実施

11月：他大学の環境サークルの協力を得て、大学祭で**展示会**を開催し、地域の方々や学生の環境意識の向上を図る。

国
際
交
流

留学生受け入れ状況

外国人留学生数（経済学部・大学院経済学研究科）

平成22年5月1日現在

国名	学部	大学院	研究生等	計	国名	学部	大学院	研究生等	計
中國	32	96	21	149	オーストラリア	1			1
台湾		2		2	アメリカ		1		1
韓国	1		1	2	ルクセンブルグ	1			1
モンゴル	1	1	2	4	ギニア			1	1
ベトナム	7	3		10	フィリピン	1			1
タイ	1			1	ハンガリー	1			1
パングラデシュ		1		1	セルビア	1			1
メキシコ			1	1	合 計	47	104	26	177

部キャンパス生協2階食堂にて、『経済学部長と留学生との交歓会』が開催されました。交歓会には経済学部、経済学研究科の留学生、日本人チューター、教職員、そして、ひこね国際交流会VOICEの方々、JCMUの留学生等約80名が参加されました。国际交流会館チューターの後藤さんと留学生会長の楊恕さんとの司会のもと、小西経済学部長の挨拶、アスピノール国際センター副センター長の発声による乾杯で開会した後、留学生が作った各国の料理の紹介、留学生によるパフォーマンスにより、大変華やかな雰囲気の中、和やかな交歓会となりました。

今回も留学生が作った料理がたくさんテーブルに並び、料理の中にトルコやベトナムの人作つたホタピオカ入りのジユースなどの



**☆交換留学
記**

私は2009年8月から2010年の5月までの2セメスター（約9ヶ月間）アメリカ、ミシガン州の

Michigan Tech Universityに交換留学しました。とても田舎で治安がよいところでした。全校生徒7000人中日本人は私を含め2人しかいませんでした。最初はとても不安でしたが、日本語を使う機会がなかったことは英語を勉強する上でとてもいい環境でした。

私は高校生の時から英語や海外の文化を勉強するのが好きで、大学生になったら留学に行きたいと思つていました。そのため1回生の時から留学説明会などに参加して、交換留学制度について知りました。それからTOEFLの勉強をして数回受けました。しかし思うように点数が伸びず、11月の締め切りまでに、必要な点数を取ることができませんでした。面接の結果、最初の4ヶ月は語学学校で勉強することになりました。決まってからは、アメリカの大学への手続き、ビザの申請、航空券の購入など全部自分でしなりました。決まりました。しかし、向こうへ着いたからは、友達もたくさんでき、違いました。ずつと憧れていたことなのに、出発直前はホームシックや文化の違いなどが不安で行くのが憂鬱になりました。ずつと憧れていたことなのに、

最初のセメスター（4ヶ月）はESL英語を勉強しました。最初にテストを受け、クラスが決められました。

最初のセメスター（4ヶ月）はESL英語を勉強しました。最初にテストを受け、クラスが決められました。

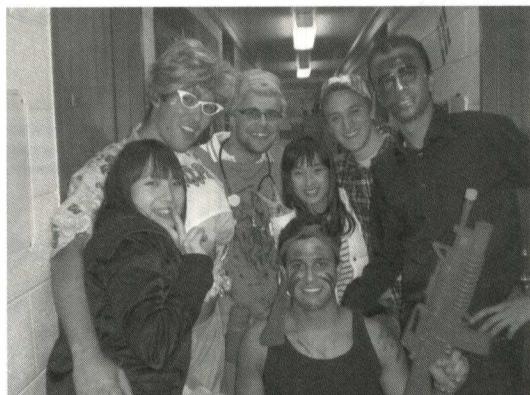
10人のクラスだったのですが、わたし以外は全員中国人の男の子でした。speakingの授業、readingの授業、writingの授業が毎日ありました。ESLの授業を終え、秋セメスターは大学の授業を受けました。

私は、Principles of economics, Operation management, Principles of marketing, Algebraの4つを取りました。ESLで学んだことは、大學の授業を受けるにあたってとても役立ちました。日本と違い、授業が週に3回あります。また宿題やテストもたくさんあり、放課後は毎日のように図書館で勉強しました。日本の大学の授業のように受身ではなく、グループにわかれプロジェクトに取り組んだり、プレゼンテーションをしたりと、積極的な勉強をしました。授業中に居眠りする人や私語などは一切なく、みんなとても集中して授業を受けていて、私もやる気が出ました。またアメリカの学生は、たとえ大人数のクラスでも発言や質問を授業中にするので驚きました。

私の大学では、最初の一年は大学の寮に住むことが義務づけられていましたので、寮に住みました。ベットと勉強机とタンスが2つずつあるとても狭い部屋に、ルームメイトと2人で住みました。最初のセメスターのルームメイトは、タイ出身の女の子でしたが、とても汚く、性格も合いませんでした。春セメスターは

アメリカ出身の子で、とてもフレンドリーで仲良くなりました。ルームシェアは楽しいですが、相性によつて問題も起ると思います。寮ではご飯がついていて、カフェテリアで朝7時から夜9時まで食べたい時に食べたいだけ食べられる、バイキング形式でした。しかし、アメリカの料理はほとんどのものが油っぽくて、あまり好きにはなれませんでした。しかも8ヶ月で5キロも太ってしまいました。日本料理が恋しかったです。アメリカの大学は施設がとても整つていて、ジムやプール、テニスコートなど全て無料で使うことができました。学校がスキー場も持つていて、冬は毎週末スノボーに行きました。

アメリカに行つたら他の場所に旅行に行くのもいいと思います。11月に Thanks giving という1週間の休みがあり、友達の実家に遊びに行きました。Thanks giving は、家族が集まつて豪華な食事を食べる、日本でいうお正月のようなイベントです。ご飯もとてもおいしかったしホームステイみたいで楽しかったです。秋セメスターと春セメスターの間には冬休みがあり、友達と7人で New York と Washington DC 行きました。テレビや映画で見た建物を間近で見ることができて、感動しました。3月には1週間の春休みがあり、Los Angels 行きました。お母さんが日本から来てくれて、一緒に旅行しました。その頃には結構喋



れるようになつて、お母さんを案内することができて、お母さんも楽しんでくれたのでよかったです。

たくさん友達ができましたが、特に同じ寮に住んでいた中国人の女の子とともに仲良くなりました。一緒に勉強したり、遊んだり、いつも一緒にいました。留学に行く前は、たつた8ヶ月間でなんでも話せるような親友ができるなんて思つていませんでした。帰国するときは、その子や他の友達が空港まで見送りに来てくれて、帰りたくなくて泣きました。でも夏休みにその親友が私に会いに日本へ来てくれるのです。

最近の主な留学先（語学研修含む）

国名	大学名	留学生数
アメリカ合衆国	ミシガン州立大学連合	3(0)
オーストラリア	ディーキン大学	26(26)
メキシコ	グアナファト大学	
中国	東北財経大学	7(6)
韓国	啓明大学	3(2)
タイ	チエンマイ大学	
	プリンス・オブ・ソンクラ大学	

*留学生者数欄は21年度実績、()は語学研修で内数。

いですが、なるべくアメリカ人と一緒にいることも大切だと思います。私は留学する前、1セメスターにするか2セメスターにするかとても迷っていました。それはホームシックや単位が不安だったのと、成人式に出られないというのが理由でした。しかし、実際に行ってみて4ヶ月では英語的にも経験的にも十分ではないと感じました。これから行く人には、可能なならば長い期間行くことをお勧めします。こんなに素晴らしい体験をする機会を与えてもらいたい、本当にありがとうございます。

最近、保護者への成績通知は、他大学でも実施されており、経済学部後援会の協議の場でも、強い要望があり、今回、制度化したものです。

に大学が果たすべき説明責任の一つであり、また、大学と保護者の皆さまとが連携して、より適切な修学指導を

本学部では、本年度から年に一回、ご子弟の成績通知書を、学資負担者である保護者（父母等の学資負担者）の皆さんに送付します。

「保護者への成績通知制度について」

個 別 成 績 表

修改日 2020年 6月 2日 3/3

保護者の皆さまが、ご子弟の成績を通知書を受け取られ、良好な成績を期待しながら、開封され、ご覧になると思います。勿論、取得単位数も充分であり、すべて評価が良好であることが望ましいのですが、なかなか現実はそううまくいかない場合もあります。

生活を送っているのか、ご子弟と話しあつていただき、ご子弟を励まして頂ければ幸いです。

なお、この成績通知書の送付を機会に、学修面だけでなく、大学でのクラブなどの課外活動のこと、将来の進路や就職のことなど、大学生活全般についても、ご子弟とコミュニケーションを取つていただくことをお願い申し上げます。(学務課)

就職状況

平成21年度の就職状況と就職戦線の構造的課題について

経済学部特任准教授 川崎 昊

後援会の皆様におかれましては、平素より経済学部の就職支援業務に多大のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

△氷河期並み困難▽

今春卒業する学生の就職は、きわめて厳しい状況にあつたといえます。文科省によると、今年2月1日現在の就職内定率は80.0%で、前年同期より6.3ポイントも低い。調査を始めた1996年以降、過去最低、下落幅も過去最大で2000年の就職氷河期の81.6%より厳しく、5人に1人の学生が内定なしという雇用情勢の厳しさが改めて浮き彫りになりました。本学も事態を開けるために、学内の就職支援サイトによる情報提供を強化し、頻繁に就職ガイダンスや近隣四大学合同企業説明会を開いて学生が採用担当者と接する機会を増やしました。教職員が企業に採用人数の拡大をお願いする活動も強化しました。これら結果、経済学部では就職内定率が94.7%になりました。

就職戦線の構造的課題の第一は事実上の採用となる内々定を出す時期の早期化が問題なのです。3回生

の11月から始まり4回生の4月にピークを迎える6月に終了する。我々の時代は4回生の6月から就職活動解禁でしたので、じつくりと勉学に励むことができました。それが今は、内々定の前提となる会社説明会やセミナーは3回生の10月に始まり、ピークは2月、4月で大半が終わる。多くの大学では、一般教養課程を重視した基礎学力向上に取り組んでいますが、その一方では、大学教育の半ばにある3回生の専門科目の勉強段階で、学生が就職という重要な進路決定を迫られる現実があります。この流れを止める手立てを経済界として真剣に考えなければならぬ時が来ていると伊藤忠商事の丹羽会長は言つておられます。

△採用側のリスク▽

こうした事態は、97年度に就職協定を廃止して以降続いている。大學側は経済団体に対し、採用活動の早期開始を是正するよう再三要請してきました。昨年も「採用活動の早期化は学生の貴重な学びの時間を奪うことにつながり、専門科目の勉強がほとんど出来ずに大学を卒業してしまうのは由々しき事態である」と訴え、実質的な採用活動を卒業年次の前に始めないよう要請されました。しかし改善には至っていません。このような状態が続ければ、学生は知的鍛錬を経験する機会を失い、将来の日本の「勝ち目」はな

くなると思われます。採用活動の早期化は、大学教育にマイナスであり、最大の被害者は学生であります。採用側にも決してプラスではない。経済の先行きが不透明な中、1年も1年半も先に採用人数を決めることは、企業にも大きなリスクです。

△学生側にも問題▽

勿論学生側にも問題が無いわけではありません。就職に対する決意や意気込みを招く結果となります。卒業直前の内定取り消しともなれば企業イメージを損なうことにもなりかねません。今日、大学と企業の力関係では、採用側が圧倒的に強いので、企業側のイニシアティブで、昔の就職協定に戻し、採用活動の早期化は正に取り組むことを切に要請するものです。第二の課題は、仕事の内容と本人の希望のミスマッチで、就職しても短期間で離職する若者が3割以上もいることです。この第二新卒者に対する就職支援システムは無いに等しい。滋賀大学に於いても毎年十数名の第二新卒者や転職者が就職支援室に訪れますので、求人先を紹介してサポートしています。多くは派遣会社に在籍しつづけます。多くは派遣会社に在籍しつづけます。正社員の登用機会を待ちますが、それが叶わない場合は大卒労働市場からドロップアウトし、働く場が狭められてしまう。このような若い人材の雇用を確立し、能力をフルに発揮させることができますが、これが叶わない場合は大卒労働市場からドロップアウトし、働く場が狭められてしまう。このような若い人材の雇用を確立し、能力をフルに発

くなると思われます。採用活動の早期化は、大学教育にマイナスであり、最大の被害者は学生であります。採用側にも決してプラスではない。経済の先行きが不透明な中、1年も1年半も先に採用人数を決めることは、企業にも大きなリスクです。

勿論学生側にも問題が無いわけではありません。就職に対する決意や意気込みが以前より低く、何が何でも就職するという気迫に欠け、就職から逃避している学生が滋賀大学にもかなり見受けられます。「卒業するので、仕方なく就職先を探す」という学生が多いように思います。大学が入学時からキャリア教育や就職セミナーを介して、キャリアプランや職業観の重要性をしつかり教育しなければなりません。就職問題が厳しさを増す中で、大学教育のあり方を問いかねようとしている。我々の時代は、大学で学んだことを背景に、20年も30年も勤務することができました。しかし今や、社会で求められる情報、知識や技術などは急激に変化しているので、常に短期間で学び直さないと対応できることが多くなってきました。大学に求められる役割は一つあると思われます。一つは将来、学び直しが可能なように、学生に基礎的な知識や教養をしっかりと身に付けさせ、自己研鑽する意欲を持ち続けられる人材を社会に送り出すことが必要です。もう一つは、卒業生が学び

進路別內訣

		計	男子	女子
卒業者		547	342	205
進学者		39	27	12
	大学院	19	15	4
	大学学部	2		2
	専修学校	18	12	6
就職者		455	284	171
	企業	410	246	164
	官公庁	45	38	7
その他		53	31	22

直しを志した時、その志や希望に応えられるリカレントエデュケーションシステム（環流教育、OECD（経済協力開発機構）が提唱している生涯教育の構想で、学校教育と社会教育を循環的にシステム化しようとするもの）を構築する必要があります。大学は卒前教育と卒後教育を一本化した教育システムを持ち、卒業生のアフターケアも含めて教育サービスに徹しなければならない。社会で活躍する卒業生の勉学意欲に応えると同時に、離職した卒業生に対しても支援の手を差しのべる責任があります。大学の良否は偏差値で決まるのではなく、社会に貢献できる人材をどれだけ世に送り出せるかで決まると思います。今こそ、大学、企業、行政が一体となり、現状に即した新たな発想で学生の就職問題に取り組まなくてはならぬと考えます。

進学先・就職先一覧

○進学先内訳

大学院研究科		合	学	系
1	愛知県立大学大学院	1	1	
2	大阪大学大学院	2		2
3	関西学院大学大学院	2	1	1
4	京都大学大学院	1	1	
5	神戸大学大学院	2	2	
6	滋賀大学大学院	9	8	1
7	静岡大学大学院	1	1	
8	早稲田大学大学院	1	1	
大学学部				
1	佛教大学通信教育部	2		2
専修学校等				
1	エコール辻	1		1
2	大原簿記専門学校	7	5	2
3	大原簿記法律専門学校	2	1	1
4	資生堂専門学校	1		1
5	T A C	4	3	1
6	名古屋医専	1	1	
7	吉本総合芸能学院	1	1	
8	L E C 東京リーガルマインド	1	1	

○就職先内訳（産業別・業種別）

会社名		計	男子	女子
建設業				
1	石友ホーム株	1		1
2	鹿島建設株	1	1	
3	栗原工業株	1	1	
4	㈱鴻池組	1	1	
5	清水建設株	1	1	
6	積水ハウス株	1	1	
7	㈱竹中工務店	1	1	
8	㈱トーエネック	1		1
9	日成ビルド工業株	1	1	
製造業（食料品・飲料・たばこ・飼料）				
10	㈱アペックス	1		1
11	エースコック㈱	1	1	
12	エバラ食品工業株	1		1
13	㈱おたべ	1		1
14	フライスター株	1		1
15	㈱ポンパドゥル	1	1	
16	ヤマサ醤油株	1	1	
製造業（織維工業）				
17	綾羽㈱	1	1	
18	岡本㈱	2	2	
製造業（印刷・同関連業）				
19	㈱ウエーブ	1		1
20	㈱まんだら舎	1		1
製造業（科学工業・石油製品・医薬品等）				
21	あすか製薬㈱	1		1
22	アテナ工業㈱	1	1	
23	堺化学工業㈱	1	1	
24	積水化学工業㈱	1	1	

会社名	計	男子	女子
265 (株)トランス	1	1	
266 (有)ピーススタイル	1		1
267 藤井税理士事務所	1	1	
宿泊業・飲食サービス業			
268 Dining & bar slow	1		1
269 (株)ゼンショク	1	1	
270 チタカ・インターナショナルフーズ(株)	1		1
271 (株)東横イン	1	1	
272 (株)もしもじろうグループ	1	1	
生活関連サービス業・娯楽業			
273 (株)イチバン・コーポレーション	1		1
274 オークス(株)	1	1	
275 (株)ダイナム	1	1	
276 (株)デ・マッセ	1		1
277 日本体育施設運営(株)	1	1	
278 日本中央競馬会	1	1	
279 (株)ホワイト・ペアーファミリー	1	1	
教育・学習支援業			
280 (株)安城自動車学校	1	1	
281 (株)スタンダードカンパニー	1		1
282 (株)類設計室	1	1	
医療・福祉			
283 医療法人社団 昇会	1		1
284 大津赤十字病院	1		1
285 日本赤十字社 大阪府支部	1		1
286 (株)バナソニック共済会	1		1
287 (株)ヤマシタコーポレーション	1	1	
複合サービス事業			
288 愛知県経農業協同組合連合会	1	1	
289 グリーン近江農業協同組合	1	1	
290 甲賀農業協同組合	1	1	
291 全国農業協同組合連合会岐阜県本部	1	1	
292 白山農協協同組合	1		1
293 郵便局(株)	3	3	
サービス業(他に分類されないもの)			
294 (財)本願寺維持財団	1	1	
295 (株)アウトソーシング	1		1
296 眇産業(株)	1	1	
297 NTT西日本グループウェル西日本(株)	1		1
298 (株)コム・スリー	1		1
299 (財)日本漢字能力検定協会	1		1
300 (株)阪急阪神ビジネスソーシエイト	2	1	1
301 三菱電機ビルテクノサービス(株)	1	1	
公務(国家事務)			
302 自衛隊	3	2	1
303 近畿財務局	1		1
304 近畿地方整備局	1	1	
305 東海財務局	1	1	
306 東京国税局	1	1	
307 名古屋国税局	6	6	
公務(地方事務)			
308 愛知県警察	1	1	
309 愛知県庁	1	1	
310 赤磐市役所	1	1	
311 宇治市役所	1	1	
312 大垣市役所	1	1	
313 大阪府警察	1	1	
314 大津市役所	3	3	
315 尾鷲市役所	1	1	
316 可児市役所	1	1	
317 蒲郡市役所	1	1	
318 岐阜市役所	2	1	1
319 京都都市役所	2	2	
320 京都府警察	2	1	1
321 草津市役所	1	1	
322 滋賀県庁	3	3	
323 島根県警察	1	1	
324 富山県庁	1		1
325 豊中市役所	1		1
326 富田林市役所	1	1	
327 奈良県庁	1	1	
328 彦根市役所	3	2	1
329 碧南市役所	1	1	
330 向日市役所	1	1	

会社名	計	男子	女子
195 (株)福井銀行	1	1	
196 (株)北陸銀行	4	2	2
197 (株)北國銀行	1		1
198 (株)三重銀行	4	4	
199 (株)みずほフィナンシャルグループ	2	1	1
200 (株)三井住友銀行	4	3	1
201 (株)三菱東京UFJ銀行	2	1	1
202 (株)山口銀行	1		1
203 (株)りそな銀行	1	1	
金融業(証券・商品先物取引)			
204 今村証券(株)	1		1
205 ACEインターナショナル(株)	1		1
206 東海東京証券(株)	2		2
207 日興コーディアル証券(株)	1	1	
208 野村證券(株)	3	3	
209 みずほインベスターーズ証券(株)	1		1
210 (株)みずほ証券	1	1	
金融業(協同組織金融・補助的金融等)			
211 愛知県信用保証協会	1		1
212 アルプス中央信用金庫	1		1
213 大阪信用金庫	1	1	
214 蒲郡信用金庫	1	1	
215 きのくに信用金庫	1	1	
216 岐阜信用金庫	1		1
217 京都中央信用金庫	4		4
218 京都北都信用金庫	1	1	
219 湖東信用金庫	1	1	
220 西濃信用金庫	1		1
221 全国信用協同組合連合会	1	1	
222 東濃信用金庫	1		1
223 トヨタファイナンス(株)	1	1	
224 中兵庫信用金庫	1	1	
225 西尾信用金庫	1		1
226 (株)日本政策金融公庫 国民生活事業	3	1	2
227 播州信用金庫	1	1	
228 姫路信用金庫	2	1	1
229 兵庫県信用農業協同組合連合会	1		1
230 兵庫信用金庫	1		1
231 兵庫六甲農業協同組合	1		1
保険業			
232 あいおい損害保険(株)	1	1	
233 朝日生命保険相互会社	1	1	
234 (株)かんぽ生命保険	2	1	1
235 銀泉(株)	1	1	
236 住友生命保険相互会社	2	1	1
237 全国共済農業協同組合連合会香川県本部	1	1	
238 全国共済農業協同組合連合会京都本部	1	1	
239 全国共済農業協同組合連合会滋賀県本部	1	1	
240 (株)損害保険ジャパン	1		1
241 東京海上日動火災保険(株)	5	1	4
242 日本生命保険相互会社	4	3	1
243 明治安田生命保険相互会社	2	2	
不動産取引・賃貸・管理業			
244 (株)エイブル	1		1
245 (株)エリツ	1	1	
246 (株)人社計画研究所	1	1	
247 (株)ザイマックスビルマネジメント	1	1	
248 (株)第一住建	1	1	
249 (株)日商エスティム	1	1	
250 (株)ニッティ	1	1	
251 (株)らっぽーとマネジメント(株)	1	1	
物品販賣業			
252 (株)トヨタレンタリース名古屋	1	1	
その他の専門・技術サービス業			
253 あおば税理士法人	1	1	
254 あづさ監査法人	1	1	
255 イラストレーター	1		1
256 Uesaka Consulting Firm	1	1	
257 大辻税理士法人	1	1	
258 京都監査法人	1	1	
259 (株)ジー・コミュニケーション	1	1	
260 (株)CDG	1		1
261 新經營サービス 清水税理士法人	1	1	
262 (株)スタジオアリス	1		1
263 (株)中広	1		1
264 (株)徳岡昌建築設計事務所	1	1	

会社名	計	男子	女子
121 近江産業(株)	1	1	
122 (株)小川珈琲クリエイツ	1		1
123 (株)ガリバーインターナショナル	1		1
124 (株)カワサキモータースジャパン	1	1	
125 喜多村工業用品(株)	1		1
126 (株)京セラソーラーコーポレーション	2	2	
127 共和食品グループ	1	1	
128 クリヤマ(株)	1		1
129 光成薬品(株)	1	1	
130 ゴウダ(株)	1	1	
131 興和創薬(株)	1		1
132 コンドーテック(株)	1	1	
133 堀商事(株)	1	1	
134 GSIクロエオス(株)	1		1
135 ジェコス(株)	1		1
136 島貿易(株)	1	1	
137 城東紙器(株)	1	1	
138 (株)千成亭	1		1
139 大丸エナウイン(株)	2	1	1
140 大和特殊鋼(株)	1	1	
141 (株)瀧定大阪	1	1	
142 (株)たけびし	1	1	
143 谷村実業(株)	1	1	
144 中央自動車工業(株)	1	1	
145 (株)トーカン	1		1
146 (株)日伝	1	1	
147 (株)日本アクセス	1		1
148 富士貿易(株)	1		1
149 ブラザーブラック(株)	1		1
150 (株)プロスチール	1	1	
151 (株)プロルート丸光	1	1	
152 (株)マルイチ産商	1	1	
153 万兵(株)	1	1	
154 明祥(株)	1		1
155 (株)メディセオ	1		1
156 (株)ユニオン	1		1
157 (株)ルックワン	2		2
158 (株)ロイヤル	1		1
159 若井産業(株)	1	1	
小売業			
160 (株)大垣書店	1	1	
161 (株)オレンジマート	1	1	
162 (株)杏林堂薬局	1		1
163 滋賀スバル自動車(株)	1	1	
164 上新電機(株)	1		1
165 つるや(株)	1	1	
166 (株)ながやま	1		1
167 (株)ニトリ	2	1	1
168 (株)パロー	1		1
169 (株)藤久	1		1
170 (株)ベイシア	1		1
171 (株)マルヤス家具	1		1
172 (株)万代	1	1	
173 (株)三貴	1		1
174 (株)ローソン	1	1	
175 (株)ワンダーコーポレーション	1		1
金融業(銀行)			
176 (株)大垣共立銀行	7	3	4
177 (株)関西アーバン銀行	5	3	2
178 (株)岐阜銀行	1	1	
179 (株)紀陽銀行	2		2
180 (株)京都銀行	13	7	6
181 (株)近畿大阪銀行	1	1	
182 (株)滋賀銀行	21	10	11
183 (株)静岡銀行	1		1
184 (株)島根銀行	1		1
185 (株)十六銀行	4	2	2
186 住友信託銀行(株)	4		4
187 (株)第三銀行	1	1	
188 (株)大正銀行	2	1	1
189 (株)但馬銀行	1	1	
190 中央三井トラスト・グループ	2	2	
191 (株)トマト銀行	1		1
192 (株)名古屋銀行	4	2	2
193 (株)南都銀行	1		1
194 (株)百五銀行	6		6

後援会総会

4月5日(火)入学式後に開催されました経済学部後援会総会には、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

総会は、岩田後援会会長、三ツ石経済学部長の挨拶、平成21年度決算及び22年度予算案の審議、新委員の選出があり、続いて、学務関係事項及び学生関係事項の説明、就職状況について報告がありました。総会で承認されました平成21年度決算及び22年度予算について、出席いただけなかった会員の皆様に、ここに決算書と予算書を掲載させていただきます。

平成21年度 経済学部後援会収支報告

後援会総会



収入

科目	決算額	備考
前年度繰越額	1,755,826	
会費（学部新入生）	8,850,000	590人×@15,000
会費（編入生）	142,500	19人×@7,500
会費（大学院新入生）	180,000	24人×@7,500
利息	2,276	
収入合計	10,930,602	

(単位：円)

支出

科目	予算額	決算額	過不足額	備考
①厚生体育費補助	3,900,000	3,768,863	131,137	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動補助	1,900,000	1,835,660	64,340	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	160,000	130,000	30,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,350,000	1,208,455	141,545	学務関係諸経費補助等
⑤就職補助費	0	0	0	
⑥団体分担金	150,000	140,000	10,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	500,000	500,000	0	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	450,000	235,148	214,852	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	350,000	323,589	26,411	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	610,000	494,925	115,075	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	35,000	13,984	21,016	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	50,000	0	留学生後援会援助金
⑬会議準備費	0	0	0	
⑭宿舎積立金	0	0	0	
計	9,455,000	8,700,624	754,376	
⑮予備費	1,475,602	0	1,475,602	
支出合計	10,930,602	8,700,624	2,229,978	

(単位：円)

平成21年度 図書充実費収支報告

収入

科目	決算額	備考
前年度繰越額	191,619	
会費（学部新入生）	590,000	590人×@1,000
会費（編入生）	9,500	19人×@500
会費（大学院新入生）	12,000	24人×@500
利息	196	
収入合計	803,315	

(単位：円)

支出

科目	決算額	備考
図書購入費等	271,733	
次年度繰越額	531,582	
支出合計	803,315	

(単位：円)

平成21年度 体育充実費収支報告

収入

科目	決算額	備考
前年度繰越額	179,917	
会費（学部新入生）	590,000	590人×@1,000
会費（編入生）	9,500	19人×@500
会費（大学院新入生）	12,000	24人×@500
利息	167	
収入合計	791,584	

(単位：円)

支出

科目	決算額	備考
近国体分担金	200,000	
ゴルフ教室実習補助	110,000	
スキー教室経費	204,900	
スキー用具販売	-2,898	
次年度繰越額	279,582	
支出合計	791,584	

(単位：円)

平成22年度 経済学部後援会予算

収入

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越額	2,229,978	
会費(学部新入生)	8,625,000	575人×@15,000
会費(編入生)	157,500	21人×@7,500
会費(大学院新入生)	217,500	29人×@7,500
利息	2,500	
収入合計	11,232,478	

(単位:円)

支出

科 目	予算額	備 考
①厚生体育費補助	3,900,000	近国体運営費・大会出場者交通費・課外活動等補助
②文化活動補助	1,900,000	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	160,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,700,000	学務関係諸経費補助、TOEIC-IP受験補助、成績送付経費
⑤就職補助費	250,000	合同企業説明会等参加補助
⑥団体分担金	150,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	500,000	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	450,000	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	350,000	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	610,000	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	35,000	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	留学生後援会援助金
⑬会議準備費	0	
⑭宿舎積立金	0	
計	10,055,000	
⑮予備費	1,177,478	
支出合計	11,232,478	

平成22年度 図書充実費予算

収入

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越額	531,582	
会費(学部新入生)	575,000	575人×@1,000
会費(編入生)	10,500	21人×@500
会費(大学院新入生)	14,500	29人×@500
利息	200	
収入合計	1,131,782	

支出

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
図書購入費等	500,000	
繰越予定額	631,782	
支出合計	1,131,782	

平成22年度 体育充実費予算

収入

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越額	279,582	
会費(学部新入生)	575,000	575人×@1,000
会費(編入生)	10,500	21人×@500
会費(大学院新入生)	14,500	29人×@500
利息	180	
収入合計	879,762	

支出

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
近国体分担金	200,000	
体育実習補助	200,000	
正課体育用品購入費	250,000	
繰越予定額	229,762	
支出合計	879,762	

平成22年度 後援会役員名簿

会長	岩田守弘	委員	大江陽	委員	木村譲
副会長	三橋勝三	委員	今村進一	委員	福田直規
副会長	草川喬夫	委員	中山義彦	委員	清水増男
幹事	深尾一郎	委員	山口真弘	委員	南繁安
幹事	戸田茂	委員	河合宏治	委員	大森敦子
監事	山口健作	委員	富田圭一	委員	二宮正子
監事	土坂等	委員	榎並藤男	委員	藤井純子

平成22年度 学年暦・主要な行事（予定）

月・日(曜)	行 事
3/31(水)～ 4/ 5(月) / 6(火)～7(水) / 8(木) /17(土)	成績開示（サクセスによるWebでの確認） 入学式（於：ひこね市文化プラザ） 新入生オリエンテーション 就職ガイダンス（1回生、編入生） 春学期授業開始 開学祭
5/10(月) /19(水) /31(月)	新入生歓迎マラソン 学生総会、体育会総会、文サ連総会 開学記念日
6/10(木) /12(土) /18(金) /19(土)～20(日) /24(木) /26(土)～27(日) /30(水)	キャンパス・クリーンアップ 学長賞表彰式 成績優秀者表彰式 フレッシュマンキャンプ（於：希望ヶ丘） 就職説明会（キックオフ宣言・3回生） 第45回滋和二大学学長杯争奪総合定期戦（於本学） 就職ガイダンス（2回生）
7/ 1(木)・8(木) / 2(金)・5(月)～7(水) /10(土)・17(土) /15(木) /21(水) /22(木)～8/ 4(水)	第1～2回就職ガイダンス（3回生） 就職基礎講座－就職活動の進め方（3回生） 補講日 第3回就職ガイダンス（3回生） 春学期授業終了 春学期試験（予備日含む。）
8/ 5(木)～9/30(木) / 6(金)～27(金) / 7(土) / 9(月)～27(金)	夏季休業（集中講義） 近畿地区国立大学体育大会 オープンキャンパス 韓国語・文化研修
9/24(金)～ /24(金) /29(水)	成績開示（サクセスによるWebでの確認） TOEIC-IP試験（1回生全員、2回生以上希望者） 専門コース制説明会
10/ 1(金) / 4(月) / 7・14・21(木) /14(木) /30(土) 10/ ~12/ 《未定》	秋学期授業開始 日経新聞就活講座（3回生） 第4～6回就職ガイダンス（3回生） 外国人留学生のための就職ガイダンス 第32回陵水懇話会（3回生） 公務員ガイダンス（1～3回生） 国家公務員・国税専門官・労働基準監督官・裁判所職員・自衛隊職員・滋賀県警・大阪府警採用試験説明会（1～3回生）
11/ 6(土)～7(日) /15(月)～17(水)・19(金) /11(木)・12/9・16(木) 《未定》	大学祭 就職基礎講座一面接・採用選考準備（3回生） 第7～9回就職ガイダンス（3回生） 陵水会計人会による説明会・懇談会（1～3回生）
12/22(水)・1/13(木)・21(金) 《未定》 /25(土)～1/4(火)	第10～12回就職ガイダンス（3回生） リーダース・トレーニング 冬季休業（集中講義）
1/ 5(水) / 8(土)・22(土) /14(金) /25(火) /26(水)～2/8(火)	授業再開 補講日 休講（センター試験準備） 秋学期授業終了 秋学期試験（予備日含む。）
2/ 9(水)～16(水) 《未定》	O Bによる就職セミナー（企業説明会） 中国・東北財経大学中国語研修
3/ 《未定》 /25(金)	オーストラリア・スタディ・ツアー 卒業式（於：ひこね市文化プラザ）

・変更される場合があります。

**このようなときはこちらへ
窓 してください**

○授業・休学・退学に関すること

学務課教務係（学部）
0749-27-1031（ダイヤルイン）

学務課大学院係（大学院）
0749-27-1032（ダイヤルイン）

○学生生活・クラブ活動等に関すること

学生支援課学生支援係
0749-27-7530（ダイヤルイン）

○授業料免除・奨学金に関すること

学生支援課学生支援係
0749-27-7530（ダイヤルイン）

○就職・進学に関すること

学生支援課就職係
0749-27-1021（ダイヤルイン）

就職支援室

0749-27-1033（ダイヤルイン）

○留学に関すること

学術国際課留学生係
0749-27-1172（ダイヤルイン）

編集後記

今後、後援会だよりの内容を充実していくために、会員の皆様の記事についての感想や要望、後援会や経済学部に対する要望、ご意見等を郵送又はFAX（封筒に記載）でお聞かせいただきたいと思います。

（T・N）